

彦根城の春夏秋冬



彦根築城から特別史跡・国宝指定まで

西暦	和暦	月	築城から文化財指定までの主な出来事
1600	慶長5	9	関ヶ原合戦。合戦後の論功行賞により石田三成の佐和山城と旧領を井伊直政が拝領。 1 直政、佐和山入城。徳川家康より居城を佐和山城より磯山に移すように命じられる
1602	慶長7	2	直政、佐和山城にて死去。長男の直継が家督を継ぐ。
1603	慶長8		城地選定。佐和山・磯山・彦根山の候補地から彦根山と決定。
1604	慶長9	7	彦根山を中心に普請開始。善利(岸)川の付替普請、本町中心の城下町建設も着手。 慶長普請 鐘の丸完成。井伊直継、佐和山城より移す。
1606	慶長11	6	大津城天守から持ち込まれた天守部材が組みあがる。 この頃、本丸御広間が完成し、直継が鐘の丸より移す。
1614	慶長19	11	大坂冬の陣開戦。 この頃、「内堀」より内側と一部の足軽組屋敷などを含めた城下町(初期城下町)が完成。 12 徳川方と豊臣方で講和が成立。 2 彦根藩主が井伊直継から直孝(直政次男)となる。
1615	慶長20	4	大坂夏の陣開戦。 5 大坂夏の陣終結。
	元和1	7	築城普請の再開。
1622	元和8		元和普請 御櫓・黒鉄門などの御門・高石垣・表御殿ができ、その後に「中土手中堀」が完成。 「外堀」もこの頃完成。 以後、城下町の改造・拡張が行われるとともに、各施設の修築も実施。
1871	明治4	7	明治新政府による廃藩置県実施。彦根藩解体の上、井伊家が東京に移住。 この頃、外堀の高宮口御門付近が埋め立てられ、土橋町が成立。
1872	明治5		彦根城が陸軍省の所管となる。
1878	明治11	9	陸軍省が彦根城の解体を決定。 10 明治天皇北陸巡幸中、参議大隈重信の進言により、彦根城解体中止を内達する。
1891	明治24	10	陸軍省より宮内省の所管に転じ、彦根御料地となる。 10 拝借方申請した井伊直憲に保管委託になる。
1894	明治27	5	私下申請した井伊直憲に拝借中のもの一切が下賜され、同氏の所有となる。
1934	昭和9		土橋町から池洲町を経て、中敷町までの外堀の一部が埋め立てられ、昭和新道が開通。
1935	昭和10		
1942	昭和17	6	彦根市長松山藤太郎が井伊直忠に彦根城の寄付願いを提出する。
1944	昭和19	2	彦根城の土地・建物が井伊家から彦根市へ寄付される。
1945	昭和20	8	アジア・太平洋戦争終結。 この頃、尾末町をはじめとする外堀が道路拡張により埋め立てられる。
1949	昭和24		中敷口～長曾根口、油懸口～高宮口の大半をマリア対策で5年かけて埋立。
1950	昭和25	5	文化財保護法制定。
1951	昭和26	6	彦根城の中堀より内側のエリアに埋木舎の敷地を加えたエリアが国史跡となる。 9 国史跡内の天守をはじめとする城郭建築物が国指定重要文化財となる。
1952	昭和27	3	天守 附櫓及び多聞櫓が国指定重要文化財から国宝へと格上げされる。
1956	昭和31	7	国史跡指定から国特別史跡指定へと格上げされる。
1963	昭和38	7	馬屋が国指定重要文化財となる。
2015	平成27	11	彦根城外堀跡全体が周知の遺跡(埋蔵文化財包蔵地)となる。
2016	平成28	3	中央町・錦町の外堀跡(堀・土塁)の一部が特別史跡彦根城跡に追加指定される。

彦根城博物館 (表御殿・復元整備)

表門橋を渡ったところにあり、もとは藩の表御殿。市制50周年を記念し、昭和62年(1987)に建てられた。  
彦根藩主井伊家に伝わる多数の美術工芸品・古文書(国宝・重要文化財含む)などの展示施設として、資料に基づいて表御殿風に外観復元された。また、能舞台(市指定文化財)や藩主の私的な生活の場である御座の間や茶室が木造で復元されている。これらは発掘調査や絵図などの諸資料から復元整備されたものである。発掘調査で検出・復元整備された庭もある。全国の城跡における御殿の復元整備の先駆けでもある。  
【彦根城博物館 ☎0749-22-6100】



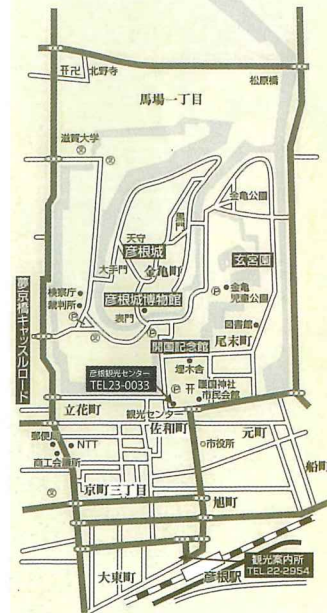
開国記念館 (佐和口多聞櫓・外観復元)

昭和35年(1960)に井伊直弼の没後100年を記念する事業として、彦根市民の寄付を募り、彦根城の佐和口多聞櫓を再現したものです。平成20年に市民や観光客が学び集う文化財の展示施設としてリニューアルオープンしました。



埋木舎

彦根で最も有名な歴史上の人物といえば、井伊直弼。直弼は文化12年(1815)10月29日、11代(14代)藩主直中の14男として榎御殿(現在の楽々園)で生まれた。他家を継ぐなどの機会に恵まれなかった直弼は、父の死とともに榎御殿から中堀に面した尾末町の屋敷に移った。  
彼は「世の中をよそに見つても埋もれ木の埋もれておらむ心なき身は」という和歌を詠み、自らのこの屋敷を「埋木舎」と名付けた。  
【埋木舎 ☎0749-23-5268】



【彦根市内観光問い合わせ先】  
彦根観光協会 ☎0749-23-0001  
彦根観光センター ☎0749-23-0033  
彦根観光案内所 ☎0749-22-2954  
彦根市歴史まちづくり部文化財課 ☎0749-26-5833

【彦根城有料区域公開時間】  
8:30 ~ 17:00  
特別史跡彦根城跡内の彦根市所有区域内における日常の維持管理・運営は彦根市歴史まちづくり部文化財課が委託する彦根城運営管理センターが行っています。

編集・発行/令和3年(2021)3月改訂(第3版)  
彦根城運営管理センター  
〒522-0061 滋賀県彦根市金亀町1番1号  
☎0749-22-2742



特別史跡彦根城跡